

有形文化財 絵画

市指定

けんぽんちゃくしよくこうえんしょうにんぞう
絹本著色幸圓上人像

- 所在地：三箇2010
(市郷土博物館保管)
- 所有者：光福寺



南北朝から室町時代に制作されたもので、市内三箇光福寺中興の祖とされる幸圓上人の像です。

密教には梵字の「阿」の字の前で瞑想する阿字観あじかんという修行がありますが、その阿字と精彩を放つ僧侶像を対峙させる独特な構図であり、地元にゆかりのある貴重な文化財です。



光福寺本堂

光福寺は、真言宗智山派の寺院で、創建は神亀元年(724)であり、正安元年(1299)に御園蔵人を檀越に迎えて再興したとされています。現在の本堂は、嘉永5年(1852)に再建された建物で、天井は格天井で極彩色の花鳥画が描かれています。